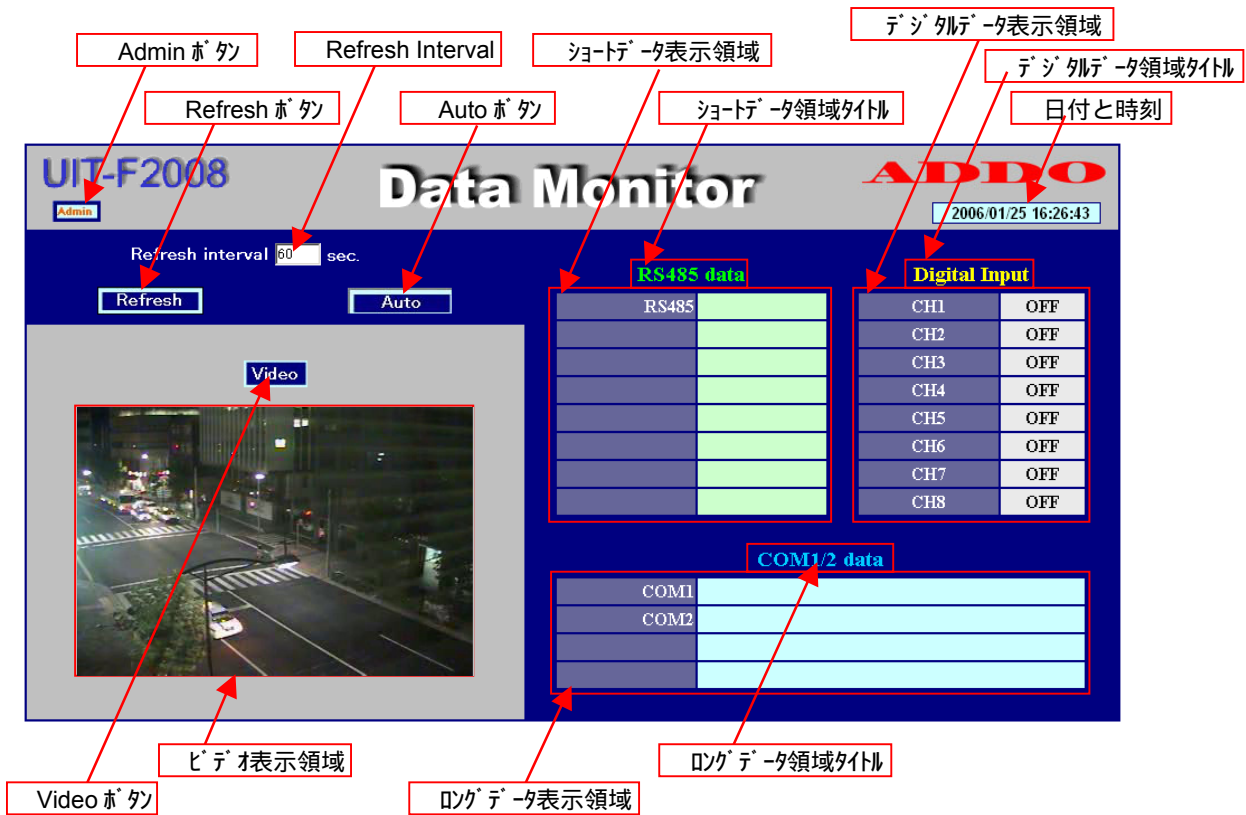


# Appendix-

## Data Monitor ページの各部の名称と働き

Data Monitor ページの表示内容の設定方法は 2.1.10 Monitor Setup を参照して下さい。



Admin ボタン	このボタンをクリックすると Login ページへ移行します。
Refresh ボタン	手動更新ボタンです。 このボタンをクリックすると の各データ領域の表示を最新のデータへ更新し、自動更新を停止します。 自動更新の停止中は Auto ボタンが点滅します。
Refresh Interval	自動更新の周期を秒単位で設定します。デフォルトは 60 秒です。 この値を変更した時は、 Refresh ボタン又は Auto ボタンをクリックして適用して下さい。
Auto ボタン	自動更新を設定するボタンです。点滅中は自動更新が停止しています。このボタンをクリックする度に自動更新の有効 / 停止を切り替える事が出来ます。
ショートデータ表示領域 【S】	この領域にはデジタルデータを除く最大 8 種類のデータを表示する事が出来ます。この領域左部のブルーグレー欄には、個々のデータ名を最長で全角 7 文字まで白抜きで表示します。 この領域右部の薄い緑欄には、個々の数値データや文字列データを最長で半角 12 文字まで黒色で表示します。この長さを超えるデータ値を表示する場合は ログデータ表示領域をお使い下さい。
ショートデータ領域タイトル 【TS】	ショートデータ表示領域の表題を、最長で全角 12 文字まで緑色で表示します。

	<p>デジタルデータ表示領域 【D】</p>	<p>この領域にはデジタルデータのみ最大 8 種類のデータを表示する事が出来ます。 この領域左部のブルーグレー欄には、個々のデジタルデータ名を最長で全角 7 文字まで白抜きで表示します。 この領域右部の欄には、デジタルデータ State の On / Off に対応した名称を、夫々最長で全角 4 文字まで、黒色で表示します。 State が On の時は領域右部の欄が薄い黄色になります。 State が Off の時は領域右部の欄が薄いグレー色になります。</p>
	<p>デジタルデータ領域タイトル 【TD】</p>	<p>デジタルデータ表示領域の表題を、最長で全角 12 文字まで、黄色で表示します。</p>
	<p>日付と時刻</p>	<p>表示データが最終更新された日時を、PC の時刻を使って表示します。</p>
	<p>Video ボタン</p>	<p>本機にビデオモジュール(オプション)が実装されている場合のみ、このボタンが表示されます。 初期表示ではビデオを表示しませんが、このボタンをクリックするとビデオ表示領域にビデオ(352*240)が表示されます。 ビデオ表示中にこのボタンをクリックすると、その時点の画像で静止画となります。静止画表示中にこのボタンをクリックすると、表示画像が消えます。 再びこのボタンをクリックするとビデオが表示されます。 <b>本機のビデオは、ご覧になる PC の OS が Windows 2000 或いは XP にのみ対応しています。これら以外の Windows OS や Mac OS の PC では本機のビデオをご覧になれません。 本機のライブビデオを初めて PC でご覧になる場合は、本機から ActiveX モジュールが PC へダウンロードされますので、お使いの Windows OS とブラウザの指示に従って正しくダウンロードして下さい。</b></p>
	<p>ビデオ表示領域</p>	<p>352X240 画素の画像が表示されます。</p>
	<p>ロングデータ表示領域 【L】</p>	<p>この領域にはデジタルデータを除く最大 4 種類のデータを表示する事が出来ます。この領域左部のブルーグレー欄には、個々のデータ名を最長で全角 7 文字まで白抜きで表示します。 この領域右部の薄い水色欄には、デジタルデータを除く個々の数値データや文字列データを、最長で半角 32 文字まで黒色で表示します。長い文字列を読み込むバーコードリーダや IC タグ等の読み取りデータを表示するのに便利です。</p>
	<p>ロングデータ領域タイトル 【TL】</p>	<p>ロングデータ表示領域の表題を、最長で全角 24 文字まで、水色で表示します。</p>